

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和８年度 第３回 大平地域会議
開催日時	令和８年６月２５日（木） 午後６時３０分 開会 午後７時１７分 閉会
開催場所	大平総合支所新館 ２階第１．２会議室
出席者氏名	別紙１のとおり
欠席者氏名	別紙１のとおり
事務局職員職氏名	別紙１のとおり
その他出席者等	別紙１のとおり
会議事項	１ 開会 ２ 会長あいさつ ３ 議事 (１) 令和９年度実施分 地域予算事業計画書(案)について ４ その他 (１) 令和８年度実施分 地域予算提案事業について〔報告〕 (２) 令和８年度 まちづくり懇談会ふれあいトーク (３) 「知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム」 (４) 第１回栃木市地域会議連絡調整会議 (５) ” なつこい ” Sound Stage TOCHIGI 2026 With とちぎ盆祭り (６) 大平地域会議だよりについて〔連絡〕 (７) 次回 大平地域会議 について ５ 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	０名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	１ 開会
会長	２ 会長あいさつ
会長	３ 議事 (１) 令和９年度実施分 地域予算事業計画書(案)について <u>資料の説明事項</u>
事務局	・実際に市へ提出する書式での令和９年度実施分 地域予算事業計画書(案)になる。 これまでの地域会議で検討を進めてきた通り、令和９年度実施分として ①交通事故防止対策事業 ②地域コミュニティ活性化事業 ③大平地域の魅力発信事業の３つの事業を提案する運びとなる。

事務局	・令和9年度実施分の地域予算提案事業については、7月末日までに地域政策課へ提出し、市長・副市長のレクを受けることになる。今回地域会議で地域会議委員さんに内容をご確認いただき、提出書類を整えたいと思っている。 <u>資料1の説明事項</u>
事務局	・交通事故防止対策事業については、平成28年度から継続事業として実施している。令和9年度は大平南中学校での開催を予定している。 ・事業概要としては、通学等で自転車に乗る機会の多い中学生を対象に、より交通事故の恐ろしさを実感できるスケアードストレイト方式の交通安全教室を実施する、とした。 ・担当部署は生活環境部交通防犯課交通防犯係となる。 <u>資料1についての質疑</u> なし
事務局	<u>資料2の説明事項</u> ・地域コミュニティ活性化事業については、新規事業として防災イベントを開催する内容となる。事業概要としては、地域の避難所となっている大平地域の中学校を会場に、防災イベントを開催し、災害への備えの啓発を行う。また地域の顔が見えるコミュニティの形成が醸成できる体験ブースを設け、地域コミュニティの活性化を図る、とした。 ・担当部署は当課、地域振興部大平地域づくり推進課地域づくり推進係となる。これまでもお伝えしてきたように、大平地域会議の委員の皆様を中心に実行委員会を組織して、イベントを実施していくことになる。 ・前回の地域会議でも話が出たが、防災イベントは集客が難しいという点が課題としてある。実際に実施された防災イベントの担当者に話を聞いてみても、関心の低い方に足を運んでもらえるかがカギということだった。そこで、お忙しい中、藤倉会長・三井副会長にも同席をいただいて、防災イベントへブースを出展し企画運営の経験のある業者との打ち合わせを行った。その際の資料が資料2-①となる。防災ヒーロー入団試験と銘打って、来場した家族連れや、小さなお子さんも楽しめるブースを展開しているとのこと。資料に掲載したのはその中の4つほど。会場を各ブースを回ってもらえるようなクイズラリー形式の企画や、来場者が自分で作り、防災グッズとして持ち帰りができるホイッスルや防災ボトルづくりなどがあるようだ。 ・防災イベントは集客が課題ということが分かっているので、小さなお子さん、ひいては家族連れに対し、来場のきっかけとなる、防災を学べるブースを用意出来たらと思っている。会長にも了解をもらい、今回の防災イベントについて、業者にも防災イベントに関わってもらう形の予算を計上した。 ・避難所体験関係として、段ボールベッド組立体験や、プライバシーテント、災害トイレの体験にかかる経費を予算計上している。 ・また、災害食関係として、自衛隊小山地域事務所へコンタクトをとった。炊き出しができる専用車両があるとの話だが、まだ開催日等未定のため、話を進められていないが、日程等が自衛隊側と調整がつき、炊き出しのできる専用車に来ても

会長	らえることになったら、材料費や容器などについてはイベント実施側で用意するようになるということ、その経費についての予算を見込んでいる。 ・事業概要書、予算見積書について、これまでの地域会議で話し合ってきた内容に基づき事業として盛り込んでいる。何かご質問あればお伺いします。 ・集客ができそうなブースについて、業者の話聞いたが、面白そうなものが用意されていた。どのようなブースを使うかについては、今後開催される実行委員会の中で決めていけばよいと思う。防災士講話については、前回の地域会議でご意見あったように、地域のことを把握している防災士をお呼びして話が聞ければいいと思っている。提出する事業概要書、予算見積書の具体的内容については、今後実行委員会で話し合ってきた内容を決めていくことになるが、イベントを実施するにあたり最大限の経費がかかる想定での予算計上になっている。
委員 A 事務局 会長	<u>資料 2 についての質疑応答</u> ・防災士講話として、地元の防災士をお呼びした際は、経費がこれほどは掛かってこないと思うが、その際は、防災士講話として見込んでいた金額は、防災イベントのほかの部分で使用することはできるのか。 ・同じ防災イベント内であれば経費は使うことができる。 ・その他質問等ありますか。 特になし
事務局	<u>資料 3 説明事項</u> ・続いて大平地域の魅力発信事業についての説明です。事業概要書には、大平地域の魅力発信事業として、大平わいわいテラスが認定した「世間遺産」のマップを作成し、今まで以上に広く周知していくことで、自分の住んでいる地域に愛着や興味関心を持つ大平地域の市民が増えることを目的に実施、と記載した。 ・内容としては、Web 上のサイトと連動した「世間遺産」まち歩きマップを作成し、マップを活用したまち歩きイベントを開催するとした。まち歩きマップについては、何度広げても破れにくく、まち歩きマップに適しているミウラ折りで作成し、長く愛用されるマップを作成するとした。 ・担当部署は、当課、地域振興部大平地域づくり推進課地域づくり推進係となる。大平わいわいテラスへ負担金を支出し、「世間遺産」まち歩きマップの制作などの事業内容を進めていく形になる。 ・予算計上として、印刷会社から見積もりが届いたので、その額を反映させている。ミウラ折りリーフレット 10,000 部の作成費のほか、企画構成・ディレクション費や、地図製作費、デザイン費等が盛り込まれている。他に、Web 上のサイトの制作、公開に関する費用や、まち歩きイベントに関する費用を計上した。 ・これまでの地域会議で話し合ってきた内容を事業として盛り込んだ事業概要書、予算見積書となっている。何かご質問があればお伺いします。 ・また、資料として、印刷会社から届いたイメージ原稿も用意した。今後、このイメージ原稿を元に、大平わいわいテラスの方と検討しながら、よりよい世間遺産マップを作成していくことになる。

会長	・事業概要書、予算見積書についての説明は以上になります。ご意見等あればお伺いします。 ・皆さんのお手元に届いている本日の資料のイメージ原稿については、少し堅い感じがあるので、今後話し合いをしていく中で、もっと手に取ってもらいやすい、見やすいものに変更していきたいと思っている。
委員 B	<u>資料 3 についての質疑応答</u> ・資料に入っている、テーマについて提案 A、B、C と 3 案の提示があるが、誰が考えたものか。
事務局	・イメージ原稿として、印刷業者が考えたものになる。
委員 C	・どのテーマも、いい案だと思った。今後話し合って、世間遺産マップのコンセプトに合うものを選んでいってほしい。
会長	・ほかに質疑はありますか。 特になし。 ・次回以降も、引き続き委員の皆さまにはご検討ご協力をお願いします。 以上で本日の議事は終了とします。
事務局	4 その他 (1) 令和 8 年度実施分 地域予算提案事業について〔報告〕〔事務局より説明〕 (プロジェクターを使用し、当日の動画を再生した。) (2) 令和 8 年度 まちづくり懇談会ふれあいトーク〔事務局より説明〕 (3) 「知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム」〔事務局より説明〕 (4) 第 1 回栃木市地域会議連絡調整会議〔事務局より説明〕 藤倉会長、三井副会長、渡辺まちづくりセンター長 出席 (5) ” なつこい ” Sound Stage TOCHIGI 2026 With とちぎ盆祭り (6) 大平地域会議だよりについて〔連絡〕 (7) 次回 大平地域会議 令和 8 年 7 月 30 日(木)午後 6 時 30 分から 大平総合支所 新館 2 階 第 1.2 会議室 5 閉会

別紙1 出席者、欠席者、事務局職員、その他出席者等

<委員> 出席 12 名／定員 15 名

出席	職	氏名	出席	職	氏名
○	会長	藤倉 竜広	○	副会長	三井 健
○	委員	青木 晴美	○	委員	青木 理恵
○	委員	植原 瑞恵		委員	大豆生田 全毅
○	委員	川井 正枝	○	委員	川田 健太郎
○	委員	小堀 和子	○	委員	清水 泰子
○	委員	田村 誠志	○	委員	津布楽 俊夫
○	委員	富田 昌敏		委員	仲三河 マコト
	委員	柳田 和子			

<事務局>

出席	職	氏名
○	大平地域まちづくりセンター 所長 (大平地域づくり推進課 課長)	渡辺 由夫
○	大平地域まちづくりセンター (大平地域づくり推進課 係長)	三浦 正明
○	大平地域まちづくりセンター (大平地域づくり推進課 主査)	山口 友香
○	大平地域まちづくりセンター (大平地域づくり推進課 主査)	桑野 貴大